

指揮のもと布団造りもにぎやかに  
 湯たんぽ置かれ銘仙の布の上  
 遠くから旅をしてきし蜜柑とぞ



まえだとし女

一齣に従姉が勤労感謝の日  
 熱燗や料亭風な佇まひ  
 繭玉をささげ大路を家長くる  
 十二月野菜の函がをちこちに  
 冬の夜くちらくちらと起こさるる  
 鯨の海五分で街を通り抜け  
 くちらへの灯はさえざえと冬の月  
 中ぐらゐると煩き小母や鯨見る  
 八戸に一人帰りしすすはらひ煤すす払  
 ハロウ子イン劇ナレーター役冬隣  
 運動会端折り端折りてはれにけり

